

証券コード:6045 (東証マザーズ)

2018年3月期 第2四半期

決算説明資料

2017年11月30日

株式会社レントラックス Rentracks.CO.,LTD.





(参考資料) 会社概要



2018年3月期 第2四半期 連結業績概要



前年同期比 増収 新規事業開始に伴う費用発生が利益に影響するも想定範囲内

売 上 高 : **4,270**百万円 (+16.0%)

営業利益: 225百万円 (▲12.0%)

四半期純利益: 151百万円 (▲7.2%)

() 内前年同期比

業績の主な要因

- 新規開拓に注力し、売上高は前年同期比で順調に伸長
- 海外拠点展開や新規事業開始に伴う販管費の増加が営業利益に影響



営業強化で売上高は対前年同期比増加 積極的な事業展開のための必要コストが発生

(単位	ī:百万円	1)	2017/3	2Q 売上高 比率	2018/	3 2Q 売上高 比率	前年 同期比 増減率
売	上	高	3,681	_	4,270	_	+16.0%
売 .	上原	価	3,144	85.4%	3,725	87.2%	+18.5%
売上	総利	益	536	14.6%	544	12.8%	+1.5%
販	管	費	280	7.6%	319	7.5%	+13.8%
営;	業利	益	256	7.0%	225	5.3%	▲12.0%
経常	常利	益	256	7.0%	226	5.3%	▲11.8%
四純	半 利	期益	163	4.4%	151	3.6%	▲7.2 %

営業強化により新規案件を獲得。売上高は順調に増加

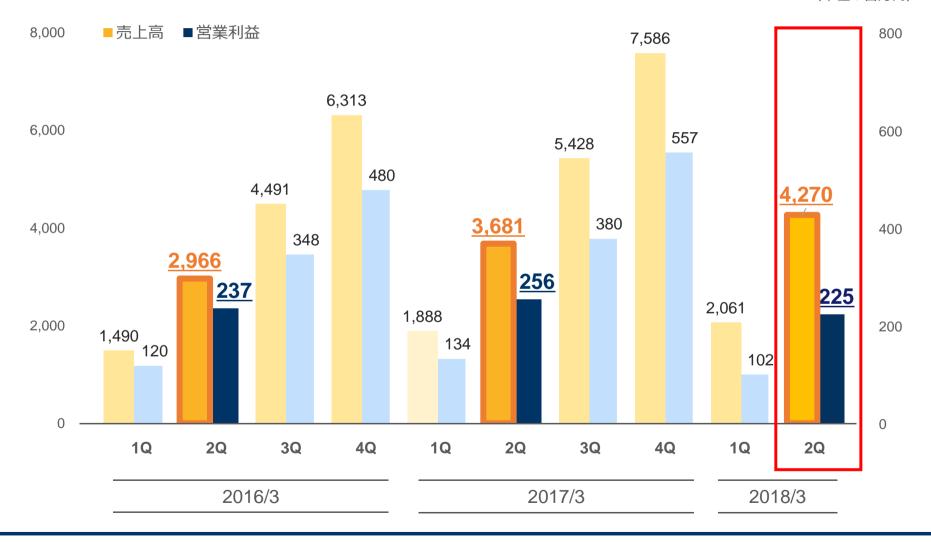
売上総利益率が低下するも 売上高の拡大により **売上総利益額は** 前年同期比で増加

新規事業開始のため 販管費が増加 そのため営業利益が前年同期 比マイナスとなる。



売上高は2Q過去最高を更新

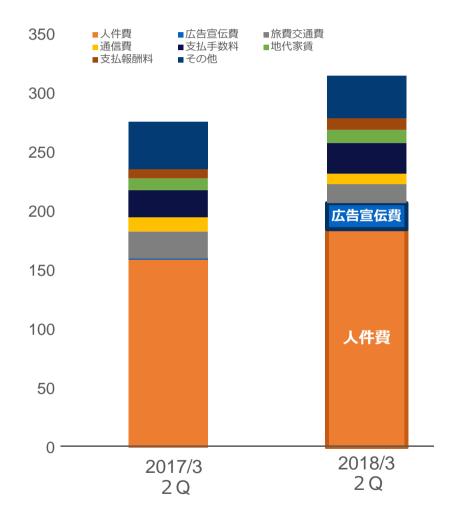
(単位:百万円)





事業拡大による人件費増、採用強化のための広告宣伝費等が増加

(単位:百万円)



	2017/3	2018/3	前年同期比
	2Q	2Q	(%)
人 件	費 159	185	+16.4%
広告宣伝	費 1	22	+1336.6%
旅費交通	費 23	16	-32.4%
通信	費 12	9	-20.0%
支 払 手 数	料 23	26	+14.7%
地 代 家	賃 10	11	+10.9%
支 払 報 酬	料 8	10	+20.6%
その	他 40	36	-11.9%
合	計 280	319	+13.8%

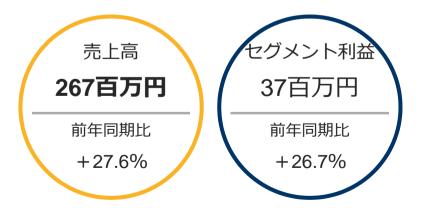


成果報酬型広告サービス事業

営業強化による新規ジャンル案件獲得等により売上高は増加。金融関連広告の減少等により利益率が低下し、セグメント利益は前年同期比▲2.3%となる

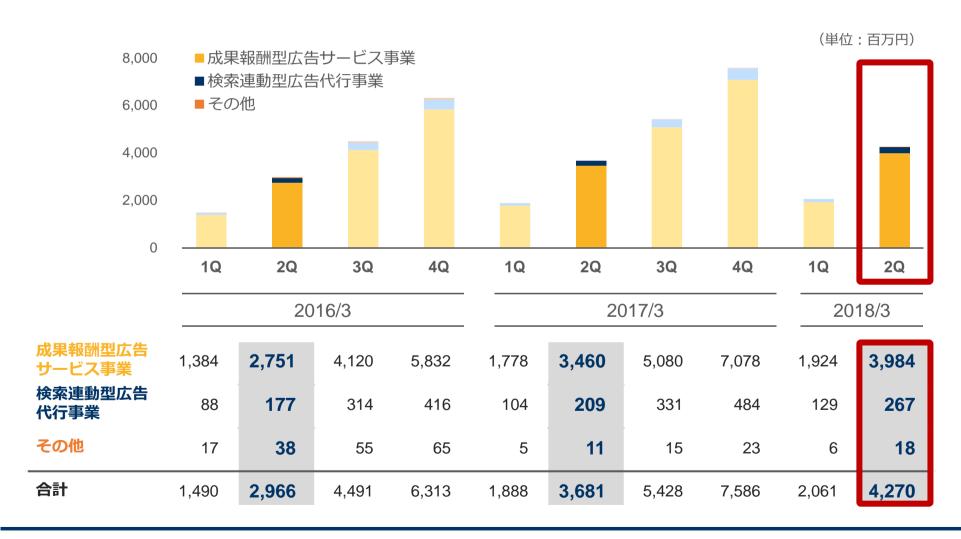
検索連動型広告代行事業

売上高、利益ともに前年同期比を大きく上回る。セグメント利益率は14%台を確保



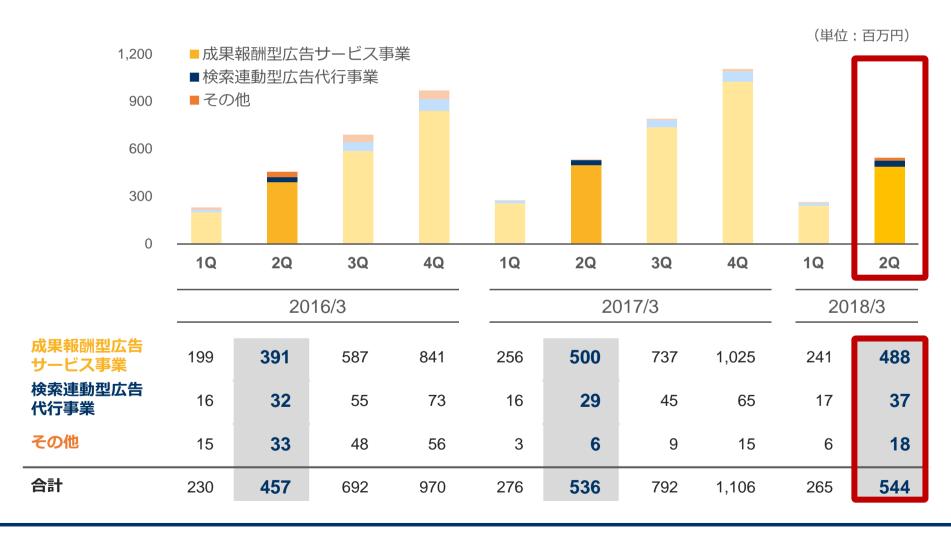


各セグメントにおいても売上高は順調に拡大 広告事業は2Q過去最高の売上高を更新





セグメント利益合計は2Q過去最高を更新

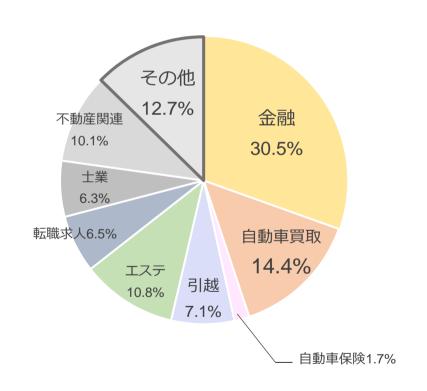


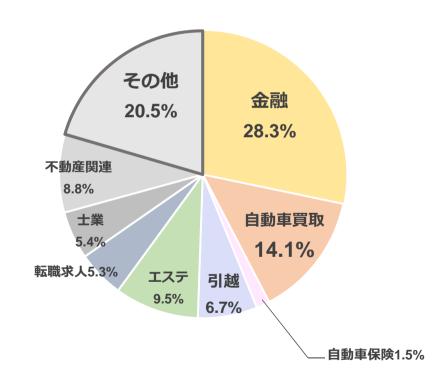


将来的に新たなジャンルの柱とすべき、その他(物販等)の シェアを拡大し、金融関連広告減少分をカバー

2017/3 2Q

2018/3 2Q

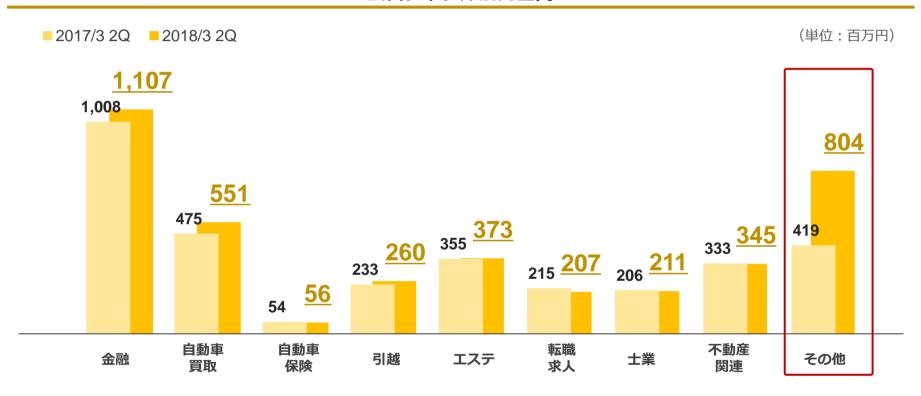






将来的に新たなジャンルの柱とすべき、 その他(物販等)の売上高は対前年同期比 約2倍に拡大

広告ジャンル別売上高

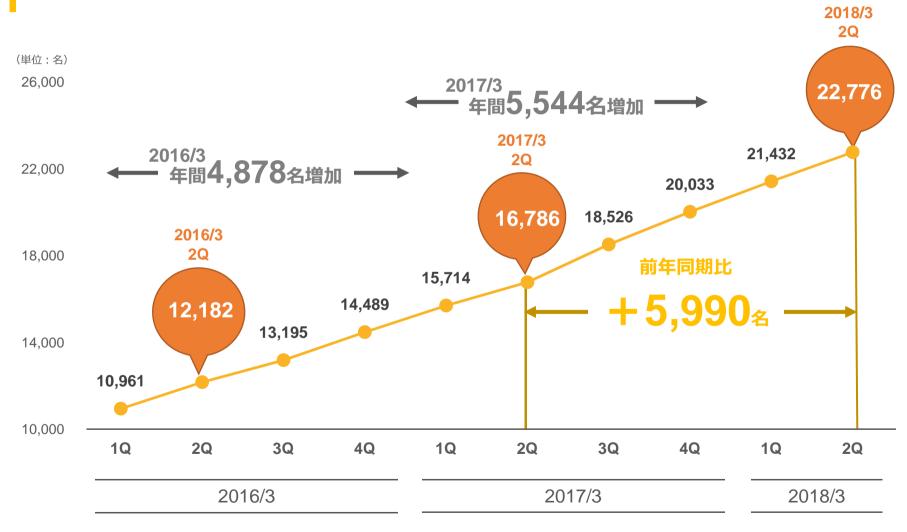


- 転職求人を除き、すべての広告ジャンルにおいて前年同期比を上回る進捗
- 将来的に新たなジャンルの柱となるその他(物販等)は営業強化により前年同期比を大幅に上回る

パートナーサイト運営者数推移



モチベーションの高いパートナーサイトを増加させることにより、 運営者当たりの売上高平均を高めつつ、 有力なパートナーサイトのリクルーティングを行う





自己資本比率 64.4% (前期末比+1.2P 🧪)



(単位:百万円)

(単位:百万円) 2017/	2018/3 2Q	増減額	主な増減理由
流 動 資 産 2,47	2,602	+122	現預金+34 売掛金+89
固定資産 162	151	▲10	のれん△11
総 資 産 2,64	2,754	+111	
流動負債 97	974	+3	買掛金+53 未払法人税△32
固定負債 _	_	_	
純 資 産 1,67	1,779	+108	利益剰余金+105
自己資本比率 63.2%	64.4%	+1.2P	
1 株 当 た り 純資産(円) 215.29	229.24	+13.95	



新規事業開始に伴う投資と配当金の支払いが発生

(単位:百万円)

	2017/3 2Q	2018/3 2Q
営業活動によるキャッシュフロー	139	83
投 資 活 動 に よ るキャッシュフロー	_	▲8
財務活動による キャッシュフロー	▲28	▲38
現金及び現金同等物 の 増 減 額	110	34
現金及び現金同等物 の 期 末 残 高	1,195	1,482

主な内訳

- 営業キャッシュフロー
 税金等調整前四半期純利益
 売上債権の増減額
 前払費用の増減額
 489
 付入債務の増減額
 大人税等の支払額
- 投資キャッシュフロー 有形固定資産の取得による支出 ▲ 2 無形固定資産の取得による支出 ▲ 4 敷金及び保証金の差入による支出▲ 2
- 財務キャッシュフロー配当金の支払額 ▲46



2018年3月期 第2四半期 トピックス



さらなるサービスの拡充:

ネットメディアの企画・運営事業





2017年8月 株式会社ユニバーサルメディアジャパンを設立

株式会社 ユニバーサルメディアジャパン	名 称
東京都渋谷区	所 在 地
代表取締役社長 浦嶋亮介	代表者の役職・氏名
インターネットウェブサイト等 各種メディアの企画及び運営	事 業 内 容
50百万円	資 本 金
2017年8月	設 立 年 月 日
株式会社レントラックス (100.0%)	
3月末	



新規事業:

建設機械等の販売仲介事業を開始



中古建機・船舶・航空機や私たちの 生活の発展・成長に役立つ商品を中心とした売買サイトGROWTH POWERを運営。 日本の高品質な商品と世界中のバイヤー様を結びつける。

株式会社GROWTH POWER	名称
東京都江戸川区	所 在 地
代表取締役社長 西島直宏	代表者の役職・氏名
中古建機・船舶・航空機売買サイト 「GROWTH POWER」の運営	事業内容
50百万円	資 本 金
2017年3月	設 立 年 月 日



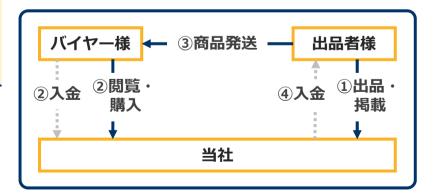


インターネット広告を用いた集客

多額の費用とノウハウが必要な広告運用を GROWTH POWERが負担

バイヤー様との交渉、代金回収、輸送を代行 国内取引と変わらない環境で売買を完結

掲載手数料は完全成果報酬





中国大手建設機械メーカー 徐州工程机機械集団進出口有限公司(XCMG)様と 代理販売店契約を締結



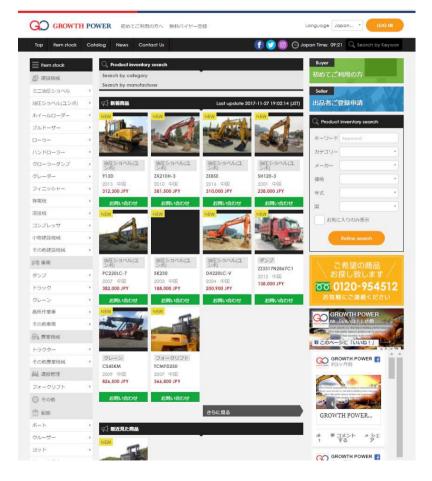
- ~中国を皮切りに世界的な需要に対応~
- 中古建機9月末の掲載台数:2000台以上
- 中国からの掲載が増加

世界の建設機械の需要

2021年にかけて 年率10%で推移

(予測)

世界的にみても、オーストラリア、ブラジル、チリ、インドネシア、サウジアラビア、南アフリカでは建設機械の需要が今後5年で2倍以上になると見込まれる



市場情報出典:市場調査レポート 建設機械一世界市場における実績と予測 株式会社グローバルインフォメーション



2018年3月期 通期連結業績見通し



前年同期比: 売上高 + 19.5% 営業利益 + 12.3%

(単位:百万円)

		_	2017/3 通期	2018/3 通期(予想)	増減	増減率
売	上	高	7,586	9,067	+1,481	+19.5%
営	業利	益	557	625	+68	+12.3%
経	常利	益	557	625	+68	+12.3%
	社株主に帰属 期 純 利	する 益	354	397	+43	+12.3%



全体業績

既存顧客の深耕と新規顧客開拓をすすめ、 売上規模の拡大に注力し、利益を確保する

成果報酬型 広告サービス 事業

- ① 不動産関連、その他ジャンルの広告主様、パートナーサイト 運営者様への営業強化を図ることにより業績拡大を図る。
- ② 金融ジャンルは市場環境が厳しくなると予測されるが、成約率の高い顧客の誘導に取り組むことにより、現状維持以上の業績を目論む。

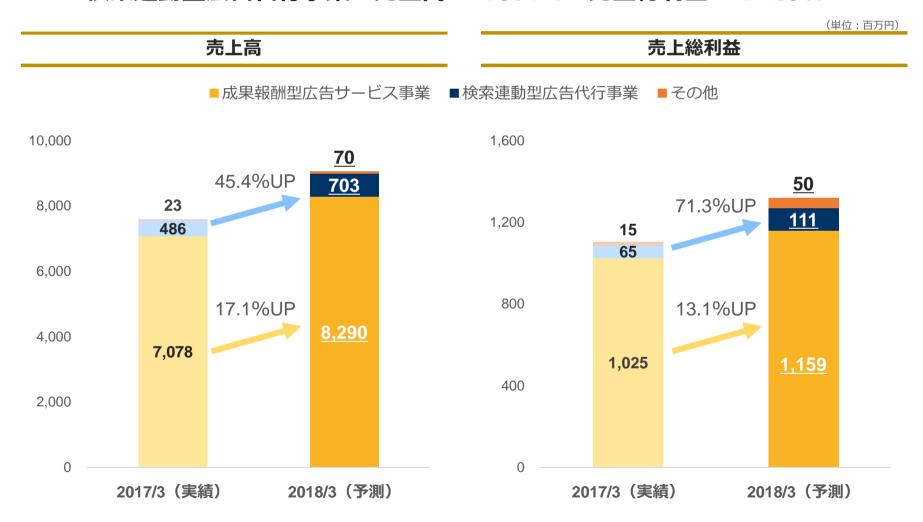
検索連動型 広告代行 事業

- ① 前期以降の営業人員の増強による体制強化を活かし、新規顧客の開拓を継続的に行う。
- ② 掲載媒体の多様化への対応、広告主様と密接した情報交換、 きめ細かいPDCAサイクルの運用により顧客満足度を向上 させ、広告運用予算の増額、運用継続を図る。



前年 同期比

成果報酬型広告サービス 売上高 + 17.1% 売上総利益 + 13.1% 検索連動型広告代行事業 売上高 + 45.4% 売上総利益 + 71.3%



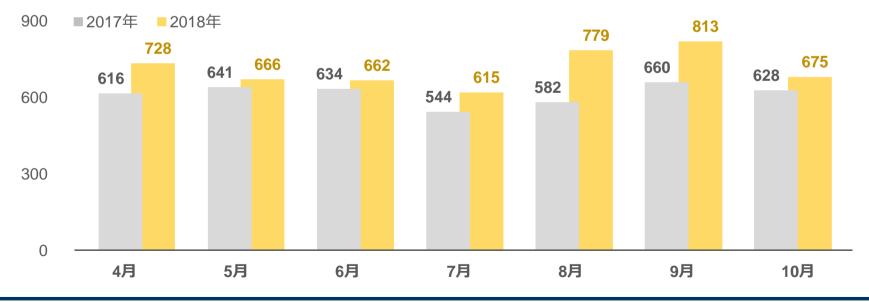


売上高:連結 (単位: 百万円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計	
2018/3(実績)	728	666	662	615	779	813	4,270	
2017/3(実績)	616	641	634	544	582	660	3,681	
	40日	44日	40日	4 🖯	٥日	28	て₩△➡	、玄田〇計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計	通期合計
2018/3(実績)	10月 675	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計	通期合計

[※] 本資料記載の数値は監査前の速報値であるため、今後、修正となる可能性があります。

(単位:百万円)



[※] 上期合計、下期合計は決算修正を反映した数値となります。

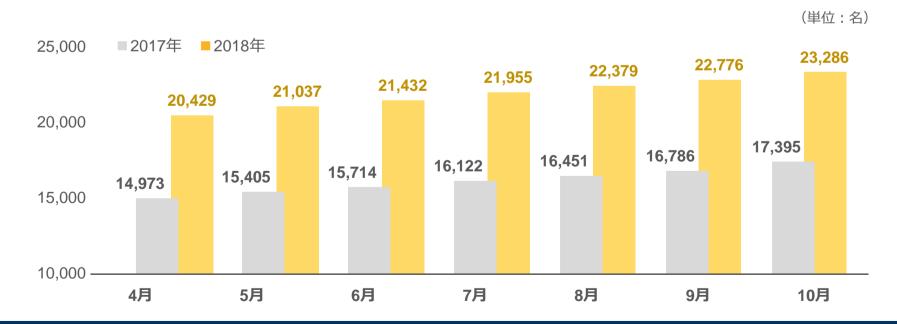


成果報酬型広告サービス事業:パートナーサイト運営者数

(単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
2018/3(実績)	20,429	21,037	21,432	21,955	22,379	22,776	
2017/3(実績)	14,973	15,405	15,714	16,122	16,451	16,786	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
2018/3(実績)	23,286						
2017/3(実績)	17,395	18,047	18,526	19,063	19,601	20,033	

[※] パートナーサイト運営者とは、「レントラックス(Rentracks)」に登録した広告掲載媒体の運営者をさします。





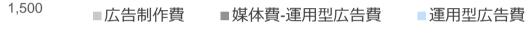
今後の展開

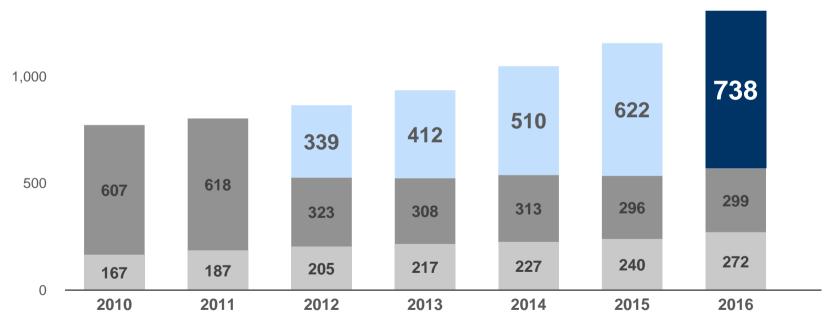


当社グループが属するインターネット広告市場は堅調に成長

インターネット広告市場:前年比112.9% 運用型広告市場:前年比118.6%







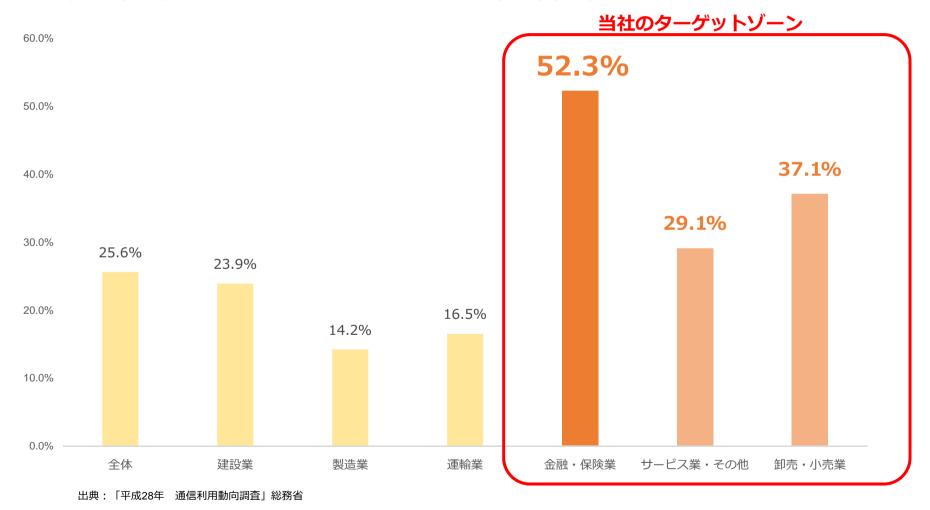
出所:電通「2016年日本の広告費」

※平成23年以前は媒体費-運用型広告費の数値が入手できないため、運用型広告費を含む媒体費合計を表示



ネット広告を多く活用する業種が当社の主要ターゲット

- 当社の主要顧客(金融)はネット広告を多く活用
- 将来的に新たなジャンルの柱とすべきサービス・小売業界もネット広告を多く活用



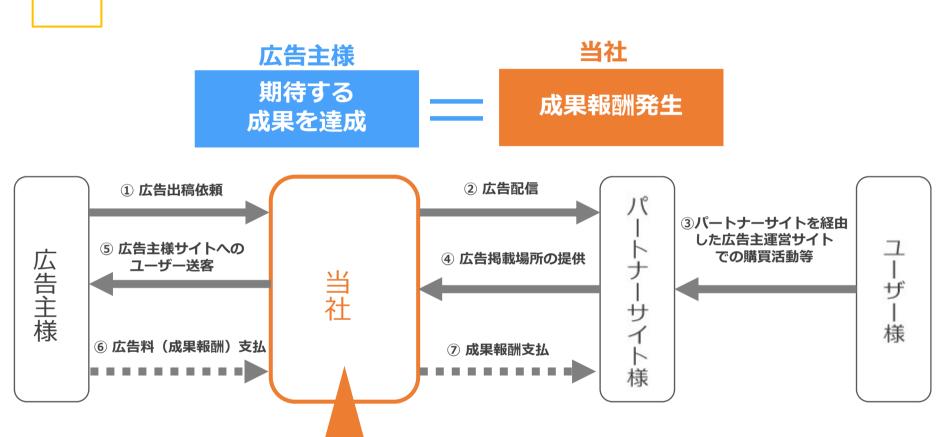


1 完全成果報酬型広告サービス

顧客の「成果」につながる 「クローズド型」体制の構築



1 完全成果報酬型サービス



当社の役割

- 広告主様とパートナーサイト運営者様間の仲介
- 成果報酬額の調整、確定した成果報酬の回収・支払管理等のサービスを提供



完全成果報酬型サービス

【広告主様負担費用の比較】

競合他社

成果報酬単価

X 承認件数 当社

初期費用 月額利用料 パートナー向け 施策費用 成果報酬額

差別化ポイント

成果報酬額

成果報酬単価 承認件数

広告主様は 費用対効果の高い広告出稿が可能

- 登録料等の初期費用や月額利用料等、各種費用 の負担なし
- 期待する成果があった場合のみ支払い

【アフィリエイトサービスを利用する際に広告主様が負担する費用】

	当社	競合他社
初期費用	無料	有料 (条件付無料)
月額利用料	無料	有料 (条件付無料)
パートナーサイト 運営者様を 対象とした各種施策 (告知等)	無料	有料



2

顧客の「成果」につながる「クローズド型」体制の構築

し 厳選された パートナーサイト網

- 既存パートナーサイト運営者様からの紹介
- アフィリエイト塾等からの紹介
- 当社からのリクルーティング等にのみパートナーサイト登録可能とする「クローズド型」のサービス体制

広告主様と パートナーサイト運営者様の Win-Winの関係

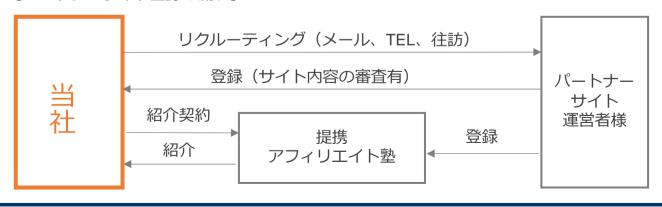
広告主 様 「クローズド型」により、集客 力の高い有力なパートナーサイ トへの広告出稿が可能

ハート ナーサイ ト運営者 様 高い成果報酬が期待できる広 告案件等の優良な情報を得る 機会を多く得られる 3

能動的に動く消費者を 獲得できる仕組み

パートナーサイト運営者様は、検索連動型広告やSEO等により集客をしているため、広告主様は、検索エンジンによって特定キーワードに関する情報を探しているような、能動的に行動している消費者が閲覧すると思われるサイトへ広告掲載をすることが可能

【パートナーサイト登録の流れ】





広告事業の強化と新規サービス、海外展開の拡充

1

既存事業強化

- ネット広告を多く活用する金融業界の案件深耕
- 将来的に新たなジャンルの柱とすべきサービス業界等への営業強化
- 既存業界へのさらなる深耕

2 新サービス 開発

- マッチングサイト等新たなインターネットサービスを開始 (中古建機・船舶・航空機等のグローバル売買サイトGROWTH POWERを運営)
- インターネットウェブサイト等各種メディアの企画及び運営を開始

3

海外進出

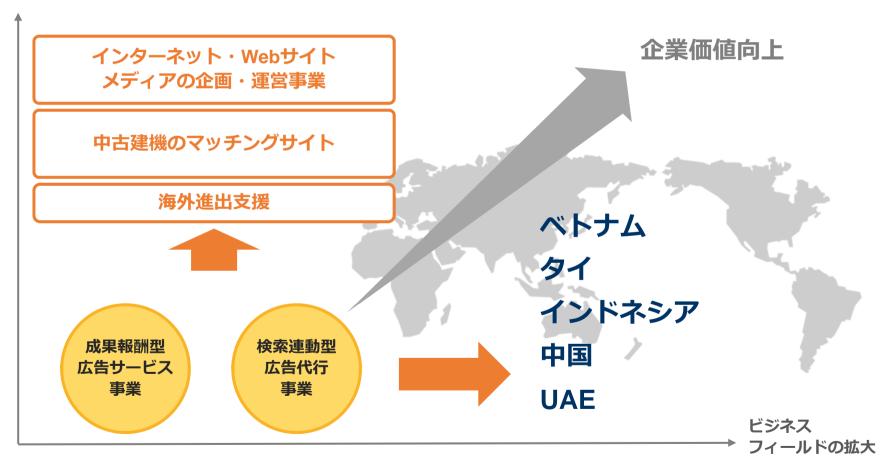
日本で展開している事業を海外でも実施

- ベトナム・・・スマートフォンアプリ開発、ASP事業等
- タイ・・・・・ASP事業等
- インドネシア・・ASP事業、EC事業等
- 中国・・・・・・ASP事業、GrowthPower窓口・現地支援等
- UAE・・・・・GrowthPower窓口・現地支援等



ビジネスポートフォリオの拡張・強化で 企業価値向上

サービスの拡充





参考資料



会社名 株式会社レントラックス (Rentracks CO., LTD.)

代表取締役 金子 英司

設立 2005年12月22日

本社所在地 東京都江戸川区西葛西5-2-3 NEXTAGE西葛西5F

従業員数 38名(連結:59名、平成29年9月30日現在)

メディア事業部(営業G:21名、運用G:5名、システムG:6名)

管理部:5名、内部監查室:1名

事業内容 成果報酬型広告サービス事業

検索連動型広告代行事業

その他の事業

建設機械等の販売仲介事業

コンテンツ販売事業、媒体運営事業、SEO事業、人事考課システムの提供及び教育研修事業、システム開発・海外進出支援事業等

国内子会社 株式会社Anything

株式会社GROWTH POWER

株式会社ユニバーサルメディアジャパン

海外子会社 RENTRACKS VIETNAM CO., LTD

Rentracks (Thailand) Co., Ltd.

PT Rentracks Cocreation Indonesia

联特瑞客(大连)信息科技有限公司

海外拠点 UAE・ドバイ(支店)

株式会社レントラックス



株式会社Anything



株式会社GROWTH POWER



株式会社ユニバーサルメディアジャパン





経営理念

インターネットを駆使し、人々に適切な情報を提供し、便利さを提供する。

経営方針

信念・責任感・謙虚さ・スピード・実行力をモットーに、当社にかかわる全ての立場の人々を成長させ、幸せにする手法を探求し、提供する。

五か条

- ・信念(人生一度きり、精一杯生きよう)
- ・責任感(常に周りを意識し、信頼を勝ち取ろう)
- ・謙虚さ(傲慢にならず周りに生かされていることを意識しよう)
- ・マッハスピード(自分ひとりが頑張っている訳ではない。周りに負けない スピードで対応しよう)
- ・実行力(考えるのも重要だが、実行力が伴わなければ意味が無い事を認識 しよう)



十五則

- 1. 嘘をつくな。思い込みは嘘と同様
- 2. 常に明るく。暗い所に成功はない
- 3. 自分の常識を疑え。
- 4. 他人を敬え。
- 5. 悪事は自分に跳ね返る
- 6. 高い目標を持て
- 7. アンテナを張り続けよ
- 8. たまには休め
- 9. 失敗は自分の責任。成功は自分の力+皆のおかげ
- 10. 適当な仕事をするな
- 11. 頑張っているのは自分だけではない。周り以上に頑張らなければ 成功はありえない。
- 12. 常に周りに気を使え。そうすれば輪の中心は自分になる。
- 13. 人生は一度きり。思いっきり生きよう。
- 14. 情報は隠すな。情報を出せば出すだけ新しい情報が入ってくる。
- 15. 仕事は、「情熱×やり方」。やり方があっていても情熱が無ければつまらない。 情熱があってもやり方が間違っていれば結果は出ない。



2005年12月	株式会社コエル設立
2006年 1月	株式会社レントラックスに社名変更
2006年 9月	プライバシーマーク取得
2007年 8月	株式会社クオリュクス&パートナーズ(現:株式会社Anything)設立
2011年 6月	タイ・バンコクに間借り事務所開設
2012年 3月	ベトナム・ホーチミンに子会社設立
2012年 5月	UAE・ドバイに支店開設
2015年 4月	東京証券取引所マザーズ市場に株式公開
2017年 3月	株式会社Growth Power設立
	インドネシア・ジャカルタに子会社設立
2017年 5月	中国・大連に子会社設立
	タイ・バンコクに子会社設立
2017年 8月	株式会社ユニバーサルメディアジャパン設立
2017年 9月	株式会社Anything渋谷事務所に移転



インターネットを駆使し、 人々に適切な情報を提供し、便利さを提供する。

免責事項



本説明資料に掲載されている情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本説明資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

記載内容については最新の注意を払っておりますが、記載された情報の誤り等によって生じた事項に関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

【お問い合わせ先】 株式会社レントラックスIR担当

TEL: 03-3878-4159

MAIL: ir@rentracks.co.jp